

100年企業を目指して

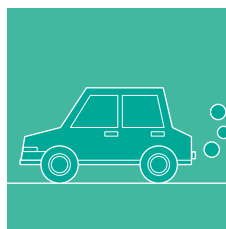
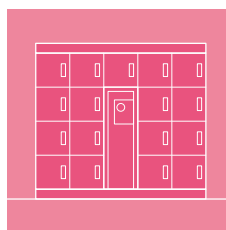
100th ANNIVERSARY

 **ALPHA**
Innovation for Access

2020年度報告書

株主の皆さまへ

2020年4月1日～2021年3月31日



株式会社 **アルファ**

証券コード：3434

株主の皆さまへ

V字回復と持続的成長に向け、引き続き中計の取

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大等を契機に、経営環境は今、急速な変化の中にあります。こうした外部環境に的確に対応し、当社事業の持続的な成長と企業価値の更なる向上を果たしていくことを目的に、当社ではこの度、経営体制の若返りを図りました。私、塚野哲幸が社長の任を賜ると同時に、新任の副社長2名が自動車部品事業とセキュリティ機器事業をそれぞれ統括する新たな体制を敷くこととしました。

今後、当社は、社長・副社長3名体制により、攻めと守りの両面で積極的な経営を推し進めてまいります。

以下、当期のご報告、今後の取り組み等についてご説明いたします。

当期の業績

当期(2021年3月期)は、コロナ禍の影響を合理的に算定することが困難なことから、期初における業績予想の公表を見送るなど、極めて厳しい立ち上りとなりました。しかし、その後、次第に先行きの見通しを付けることができる状況となり、2020年11月12日に業績予想の公表へと至り、その後、各事業において生産・販売の回復が予想以上に進んだことに加え、為替相場が想定より円安になったことから、2021年4月21日には上方修正を

出す流れとなりました。

そうした紆余曲折の厳しい事業環境の中、当期の連結業績は、大幅な減収および営業減益となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、1年で黒字転換を果たすことができました。

事業セグメント別に見ると、自動車部品事業が属する自動車市場は、国内外ともに上半期においてコロナ禍の影響を強く受け、上半期を中心に生産拠点の閉鎖・休業を余儀なくされ、生産・販売とも前期に比べ大きく減少しましたが、下半期以降、生産拠点の再開により、生産・販売ともに回復する動きとなりました。こうした流れを受けて、当社グループの自動車部品事業の業績も、厳しい中でも回復の方向に向かっております。

また、セキュリティ機器事業においては特に、コロナ禍による外出自粛やインバウンドの減少などの影響を受けて、コインロッカーのオペレーション収入が大幅な減収となり、これが減収および営業減益の大きな要因となりました。

■ 当期(2021年3月期)の連結業績

| | | 前期比 |
|-----------------|-----------|----------------|
| 売上高 | 476億12百万円 | 20.9%減 |
| 営業利益 | 8億67百万円 | 52.1%減 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2億24百万円 | (前期は△12億10百万円) |

当期(2020年度)の主な取り組み

1 受け渡しロッカー「STLシリーズ」

処方箋医薬品等を非対面で店頭受け渡すロッカーとして、大手調剤薬局に採用されました。

本商品は、服薬指導とお支払いを終えた処方箋医薬品を薬局スタッフがロッカーへ入庫後、ご利用様はスマートフォンに通知されたQRコードをロッカー側に読ませることで受け取ることができます。これにより、ご利用様のご都合の良い時に、待ち時間なく非対面で処方箋医薬品を受け取ることができるようになります。一方、調剤薬局側は繁忙時間を避けて効率よく処方箋医薬品を準備することができ、さらに非対面・非接触で受け渡すため新型コロナウイルス感染防止にお役立ていただくことができます。



都内の調剤薬局

2 健康経営優良法人

経済産業省が認定する健康経営優良法人認定制度より、大規模法人部門における健康経営優良法人2021に認定されました。



取り組みを推し進めます。

今後の取り組みと次期の見通し

当社グループは、得意先の減産やコロナ禍など、中期経営計画策定時(2019年5月)には予想し得なかった外部環境の変化の影響を受け、厳しい状況に置かれております。さらに、足元での半導体の供給問題による生産影響や原材料費の高騰など、取り巻く状況は厳しさを増しております。

しかし、このような環境下にあっても、中期経営計画最終年度(2023年3月期)の目標に向けて尽力していくべく、当社グループは、国内拠点および充実した海外拠点の生産・間接業務の効率化等の諸施策を通じて、引き続き、次の3つの基本方針を強力に推進してまいります。

- 1 新事業・新商品開発
- 2 収益基盤の強化
- 3 人材育成

次期(2022年3月期)の連結業績については、増収増益を見込んでおります。

■ 次期(2022年3月期)の連結業績予想

| | | 前期比 |
|---------------------|--------|---------|
| 売上高 | 540 億円 | 13.4%増 |
| 営業利益 | 16 億円 | 84.4%増 |
| 親会社株主に 帰属する当期純利益 | 10 億円 | 344.8%増 |



代表取締役社長
塚野 哲幸

株主の皆さまへの配当

当期末の配当金は、前回予想(2020年11月12日公表)段階から業績が上向いたことを受けて増額することとし、1株当たり20円とさせていただきます。これにより、当期の年間配当は中間配当5円を合わせて、合計25円となりました(前期の年間配当は40円)。次期の年間配当は30円(中間10円+期末20円)を予想しております。

引き続き、企業価値の向上に邁進してまいります。

大規模部門 認定取得

■ アルファ健康宣言

株式会社アルファは、「従業員の安全と健康の確保、適切な職場環境づくりが企業の持続的な成長の基盤である」との考えのもと、これまで取り組んできた健康保持・増進施策を進化させるとともに、社員一人ひとりが健康に働き続けることができる会社を目指すことを宣言いたします。

■ 健康づくりの主な取り組み

- 1 健康づくりインセンティブ制度の実施
- 2 時間外労働の削減
- 3 メンタルヘルスケアに関する意識向上

3 環境への取り組み重視

- 1 太陽光発電をタイ・中国でも計画
- 2 仕損費の削減
- 3 材料のリサイクル率の向上



連結財務諸表

連結貸借対照表の要約

(単位 百万円)

| | 前期末 2020年3月31日現在 | 当期末 2021年3月31日現在 |
|----------------|---------------------|---------------------|
| 【資産の部】 | | |
| 1 流動資産 | 29,276 | 28,708 |
| 2 固定資産 | 27,073 | 27,021 |
| 有形固定資産 | 19,915 | 19,288 |
| 無形固定資産 | 3,577 | 3,215 |
| 投資その他の資産 | 3,579 | 4,517 |
| 繰延資産 | 16 | 11 |
| 資産合計 | 56,366 | 55,741 |
| 【負債の部】 | | |
| 3 流動負債 | 18,647 | 16,921 |
| 4 固定負債 | 11,320 | 12,217 |
| 負債合計 | 29,968 | 29,138 |
| 【純資産の部】 | | |
| 株主資本 | 23,082 | 23,020 |
| 資本金 | 2,760 | 2,760 |
| 資本剰余金 | 2,952 | 2,952 |
| 利益剰余金 | 17,948 | 17,886 |
| 自己株式 | △ 578 | △ 578 |
| その他の包括利益累計額 | 2,178 | 2,472 |
| 非支配株主持分 | 1,137 | 1,108 |
| 5 純資産合計 | 26,398 | 26,602 |
| 負債純資産合計 | 56,366 | 55,741 |

連結損益計算書の要約

(単位 百万円)

| | 前期 2019年4月1日～ 2020年3月31日 | 当期 2020年4月1日～ 2021年3月31日 |
|---|--------------------------------|--------------------------------|
| 6 売上高 | 60,195 | 47,612 |
| 売上原価 | 50,842 | 40,150 |
| 売上総利益 | 9,352 | 7,461 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,540 | 6,594 |
| 7 営業利益 | 1,811 | 867 |
| 営業外収益 | 425 | 657 |
| 営業外費用 | 537 | 474 |
| 8 経常利益 | 1,700 | 1,050 |
| 特別利益 | 31 | 333 |
| 特別損失 | 1,596 | 860 |
| 税金等調整前当期純利益 | 134 | 522 |
| 法人税等合計 | 1,362 | 307 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | △ 1,227 | 215 |
| 非支配株主に帰属する当期純損失(△) | △ 16 | △ 9 |
| 9 親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | △ 1,210 | 224 |

連結キャッシュ・フロー計算書の要約

(単位 百万円)

| | 前期 2019年4月1日～ 2020年3月31日 | 当期 2020年4月1日～ 2021年3月31日 |
|---------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 10 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,466 | 3,060 |
| 11 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 3,404 | △ 1,962 |
| 12 財務活動によるキャッシュ・フロー | 412 | △ 1,343 |
| 現金及び現金同等物に係わる換算差額 | 59 | △ 64 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 533 | △ 310 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,596 | 8,130 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 8,130 | 7,820 |

1 流動資産

売掛金等が8億87百万円増加しました。現預金が4億63百万円減少、在庫等が約9億円減少したこと等により前期末比5億68百万円減少し、287億8百万円となりました。

2 固定資産

証券市場における株価の上昇により投資有価証券が10億9百万円増加しました。有形固定資産が6億27百万円減少、無形固定資産も3億62百万円減少しました。これは設備投資の増加に比べ、減価償却が進んだことによるものであります。以上の結果、前期末比51百万円減少し、270億21百万円となりました。

3 流動負債

短期借入金が10億87百万円減少したこと等により前期末比17億26百万円減少し、169億21百万円となりました。

4 固定負債

リース債務が3億99百万円減少した一方、長期借入金が14億89百万円増加したことにより前期末比8億97百万円増加し、122億17百万円となりました。

5 純資産合計

為替換算調整勘定が5億43百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が8億37百万円増加したことにより前期末比2億3百万円増加し、266億2百万円となりました。

6 売上高

2019年度からの4ヶ年中期経営計画の2年目、当社グループ一丸となって着実に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を強く受けたこともあり、売上高は前期比20.9%減の476億12百万円となりました。

7 営業利益

売上高が減少したことにより、前期比52.1%減の8億67百万円となりました。

8 経常利益

補助金収入等によって、10億50百万円となりました。

9 親会社株主に帰属する当期純利益

休業やロックダウン中の固定費を特別損失にて処理したこと等により、2億24百万円となりました。

10 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益が5億22百万円、減価償却費28億45百万円の方、売上債権の増加額8億83百万円、仕入債務の減少額2億54百万円等により30億60百万円の収入となりました。

11 投資活動によるキャッシュ・フロー

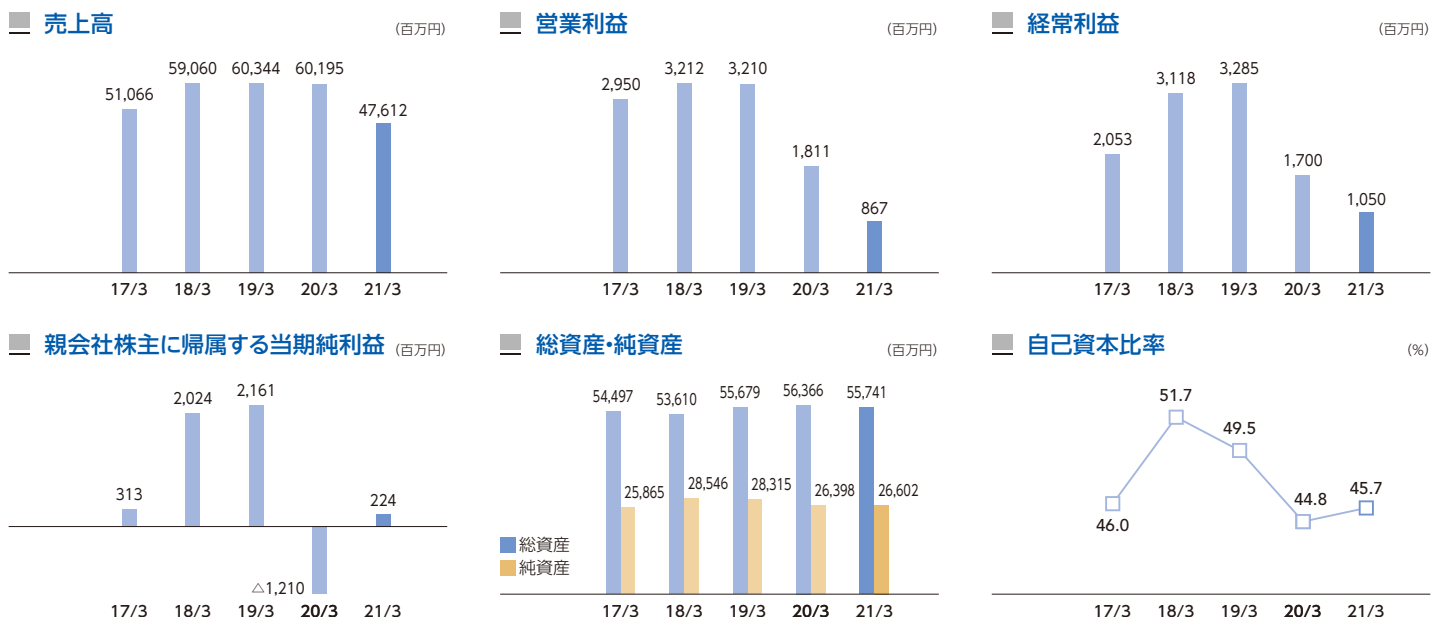
当期は必要最低限の投資活動に抑えたため、19億62百万円の支出となりました。

12 財務活動によるキャッシュ・フロー

前期末より新型コロナウイルス感染症の影響に備えるため借入金を増加、当期は借入金の返済等を行ったため、13億43百万円の支出となりました。

連結財務ハイライト

※ 総資産・自己資本比率については2019年3月期(19/3)より「税効果会計に係る会計基準の一部改正」を適用しています。2018年3月期(18/3)については遡及適用後の数値を記載しております。



連結セグメント情報

連結セグメント情報

(単位 百万円)

| | 自動車部品事業 | | | | セキュリティ機器事業 | | 計 | 調整額 (セグメント間 取引消去) | 連結損益計算書 計上額 |
|------|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------|-------------------------|----------------|
| | 日本 | 北米 | アジア | 欧州 | 日本 | 海外 | | | |
| 売上高 | 5,437 (△19.6%) | 9,032 (△32.9%) | 14,763 (△21.3%) | 9,256 (△17.5%) | 8,035 (△10.6%) | 1,088 (+10.6%) | 47,612 | — | 47,612 |
| 営業利益 | △ 220 (—) | 258 (△57.4%) | 584 (△31.8%) | △ 198 (—) | 753 (△38.1%) | 389 (+0.0%) | 1,566 | △ 699 | 867 |

()内は前期比増減率

自動車部品事業

- キーセット ● アウトサイドドアハンドル
- インサイドドアハンドル

セキュリティ機器事業

- 電気錠 ● 南京錠 ● 自動販売機用・産業機器用ロック
- コインロッカー ● 貴重品ロッカー ● 宅配ロッカー

事業別の概況



地域別の概況



※事業別、地域別の概況の営業利益は、調整額を含んでおりません。

会社情報 (2021年3月31日現在)

会社概要

| | |
|--------|--|
| 社名 | 株式会社アルファ(英文社名 ALPHA Corporation) |
| 創業 | 1923年4月14日 |
| 設立 | 1938年4月27日 |
| 資本金 | 27億6千万円 |
| 従業員数 | 419名(単体) 4,446名(連結) |
| 主な事業内容 | キー&ロックを中心とした自動車部品・住宅製品・コインロッカー製品の開発・製造・販売およびサービス・リース・オペレーション |
| 生産拠点 | 群馬工場(館林市) |

グループ (国内:3社/海外:17社)

| | |
|----------------|------------------|
| 日本リージョン | 3社 (うち非連結子会社:1社) |
| 北米リージョン | 4社 |
| 中国リージョン | 5社 (うち非連結子会社:1社) |
| ASEAN・インドリージョン | 5社 |
| 欧州リージョン | 3社 |

役員 (2021年6月24日現在)

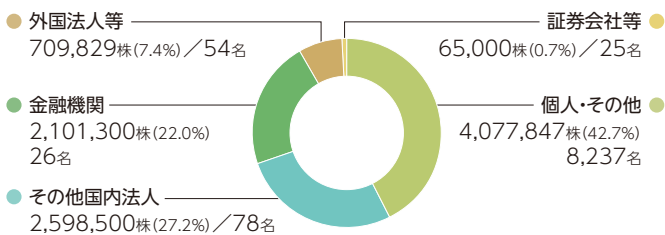
| | | | |
|------------|-------|-------|--------|
| 代表取締役社長 | 塚野 哲幸 | 取締役 | 上坂 こずえ |
| 取締役副社長執行役員 | 斉藤 雄一 | 取締役 | 磯貝 和敏 |
| 取締役副社長執行役員 | 入澤 昭 | 常勤監査役 | 大井 信幸 |
| 取締役常務執行役員 | 山本 昌明 | 監査役 | 鈴木 知己 |
| 取締役常務執行役員 | 坂本 嘉章 | 監査役 | 藤間 新 |

(注) 1. 取締役のうち、上坂こずえ氏、磯貝和敏氏の両氏は社外取締役であります。
2. 監査役のうち、鈴木知己氏、藤間新氏の両氏は社外監査役であります。

株式の状況

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 40,800,000株 |
| 発行済株式総数 | 10,200,000株 |
| 株主数 | 8,420名 |

株式分布状況



(注) 当社は自己株式を647,524株保有しておりますが、上記では自己株式を控除して計算しております。

大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|-----------------------------|---------|---------|
| 株式会社ハイレックスコーポレーション | 1,710 | 17.90 |
| 日産東京販売ホールディングス株式会社 | 379 | 3.96 |
| 株式会社三井住友銀行 | 277 | 2.90 |
| アルファ従業員持株会 | 266 | 2.78 |
| GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL | 262 | 2.75 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 208 | 2.18 |
| 株式会社日本カस्टディ銀行(信託口) | 168 | 1.76 |
| 株式会社みずほ銀行 | 160 | 1.67 |
| 株式会社りそな銀行 | 160 | 1.67 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 150 | 1.57 |

(注) 当社は自己株式を647,524株保有しておりますが、上記大株主(上位10社)から除外し、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主優待制度について

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を導入しております。

対象

毎年3月末日の株主名簿に記録された3単元(300株)以上の株式を保有していただいている株主の皆さまを対象とします。

ご優待内容

所有株式数に応じて、以下の優待内容をお届けします。

| 所有株式数 | 贈呈内容 |
|----------|---|
| 300株以上 | 3,000円相当 左記金額相当のギフトカタログの中から、ご希望商品を1点贈呈いたします。 |
| 500株以上 | 5,000円相当 |
| 1,000株以上 | 10,000円相当 |

▶商品一例



▼詳しくは、以下のURLをご参照ください。

<https://www.kk-alpha.com/ir/benefit.html>

株主メモ

| | |
|---------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 基準日 | 3月31日 |
| 中間配当基準日 | 9月30日 |
| 公告方法 | 電子公告により行う 公告掲載URL https://www.kk-alpha.com/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。) |

| | |
|----------|--|
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座管理機関 | |
| 同連絡先 | 東京都府中市日鋼町1-1 TEL: 0120-232-711(通話料無料) |
| 郵送先 | 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |

(注) 1. 証券会社等の口座に記録された株式に関するお問い合わせにつきましては、お取引のある証券会社等にお問い合わせください。
2. 未払い配当金につきましては、当社株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお支払いの手続きをいたします。
3. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。



株式会社アルファ

〒236-0004
神奈川県横浜市金沢区福浦一丁目6番8号

IRに関する
お問い合わせ

Tel 045-787-8401 Mail ir@kk-alpha.co.jp

<https://www.kk-alpha.com> ● 当社HPもあわせてご覧ください



本株主通信は、
環境安全のため再生紙を使用し、
「植物油インキ」で印刷しています。